

映画「おまえの親になっただけ」公開

日本財団職親プロジェクト・ドキュメント映画「おまえの親になっただけ」が十三・第七藝術劇場で公開されるのに合わせ封切り日の2月24日（土）、同劇場で特別上映会が開催され、同プロジェクト代表の中井政嗣さん（千房会長）、本作品監督の北岸良枝さん（テレビ大阪報道部）、関西代表の草刈健太郎さん（カンサイ建装工業社長）、竹中功さん（モダン・ボーイズCOO）による舞台挨拶が行われた＝写真。挨拶で中井さんは、「東日本大震災の炊き出し支援の絆からこのプロジェクトがスタートして10年。受刑者の更生・就労支援が犯罪を減らすこと



につながるといふ呼びかけに現在400社が賛同していただいています。継続と協力の広がりが必要だと思います」と語った。

本作品は、テレビ大阪取材班が10年間、700時間以上の取材をまとめたドキュメント映画。妹を殺され犯罪を憎みながらも更生支援に取り組む主人公と、両親を失った兄弟の深い絆が胸に突き刺さる。好評上映中。

*第七藝術劇場（座席数93）大阪市淀川区十本町1-7-27 サンボードシテイ6階
*同プロジェクトは、過ちを悔いて社会復帰を志す受刑者の就労を支援する活動で、課題解決や働く場の提供を多くの企業に呼びかけ、再犯防止に向けた取り組みへの理解と周知を図り実装。

日本財団職親プロジェクト

企画・制作 産経新聞社メディア営業局